

国保標準仕様書【第1.1版】実装類型見直し候補（収納管理）

項番	大分類	中分類	小分類	機能ID	実装類型見直し対象 (指定都市／一般市区町村)	機能要件	実装類型見直し（実装必須→標準オプション） 理由
1	13. 保険料 (税) 収納	13.1 収納情報管理	13.1.1 賦課情報登録	0241354	指定都市・一般市区町村	【管理項目】 ・納税通知書発送日	税務システム_(収納)標準仕様書【第2.1版】(23年3月末公開)機能ID：0140408において、実装必須からオプションへ見直されている為、国保標準仕様書要件も合わせて「納税通知書発送日」の項目について実装区分をオプション機能へ見直しを行う。
2	13. 保険料 (税) 収納	13.2 消込処理	13.2.2 消込処理	0241433	指定都市・一般市区町村	クレジットカード納付の申込者・契約者情報の管理（設定・保持・修正）ができること。	税務システム_(収納)標準仕様書【第2.1版】(23年3月末公開)機能ID：0140075においてオプション機能とされていることから、国保標準仕様書要件も合わせて本機能について実装区分をオプションへ見直しを行う。
3	13. 保険料 (税) 収納	13.3 口座振替管理	13.3.1 口座情報管理	0241474	指定都市・一般市区町村	分割納付用の口座は別途管理もできること。	税務システム_(収納)標準仕様書【第3.0版】機能ID：0140434において、標準オプション機能となっている為、国保標準仕様書要件も合わせて実装区分をオプション機能へ見直しを行う。
4	13. 保険料 (税) 収納	13.3 口座振替管理	13.3.5 各種通知書作成	0241513	指定都市・一般市区町村	停止、廃止となった口座については、出力の対象とするかを選択できること。	国保の要件としては、口座開始通知作成に関する要件として規定しており口座開始通知書出力条件に「停止」「廃止」分を出力する運用ケースが想定されないことから(口座開始通知は口座登録が完了したことをお知らせする通知のため)、実装必須からオプションへ見直しを行う。
5	13. 保険料 (税) 収納	13.5 充当処理	13.5.5 充当先の選択	0241571	指定都市・一般市区町村	納税通知書発送前の充当はできないこと。	機能ID：0241354において、「納税通知書発送日」の項目がオプションとなることにより本要件についても実装必須からオプションへ見直しを行う。
6	13. 保険料 (税) 収納	13.6 還付処理	13.6.5 口座還付	0241606	指定都市・一般市区町村	口座振替の登録があれば、自動でその口座が登録されること。	税側と実装類型が異なり、全国意見照会にてオプション機能への見直しの意見があったため実装類型を見直す。
7	13. 保険料 (税) 収納	13.10 納付書等 発行（再発行）	13.10.1 納付書 即時発行	0241731	指定都市・一般市区町村	また、バーコードを出力できない理由を納付書に出力できること。	税務システム_(収納)標準仕様書【第3.0版】機能ID：0140412において、標準オプション機能となっている為、国保標準仕様書要件も合わせて実装区分をオプション機能へ見直しを行う。
8	13. 保険料 (税) 収納	13.11 証明書発行	13.11.1 各種納 付証明書発行	0241743	指定都市・一般市区町村	滞納処分を受けたことがない証明書を発行できること。滞納処分を受けている場合は発行できないこと。	税務システム_(収納)標準仕様書【第2.1版】(23年3月末公開)機能ID：0140368において、実装必須からオプションへ見直されている為、国保標準仕様書要件も合わせて実装区分をオプション機能へ見直しを行う。

国保標準仕様書【第1.1版】実装類型見直し候補（滞納管理）

項番	該当箇所				実装類型見直し対象 (指定都市・一般市区町村)	機能要件	実装類型見直し（実装必須→標準オプション） 理由
	大項目	中項目	小項目	機能ID			
1	25. 滞納管理	25.1 滞納情報管理	25.1.6 滞納明細管理	0241809	指定都市・一般市区町村	(機能ID：0241809より一部抜粋) 【管理項目】 ・納税通知書発送日	税務システム標準仕様書において、当該機能要件は標準オプション機能として規定されていることから、同様に標準オプション機能へ見直す。
2	25. 滞納管理	25.4 分割納付処理	25.4.1 分割納付計画策定	0241882	指定都市・一般市区町村	分割納付計画の納付年月日に応じて自動計算された延滞金で、分割納付計画が策定できること。	税務システム標準仕様書において、当該機能要件は標準オプション機能として規定されていることから、同様に標準オプション機能へ見直す。
3	25. 滞納管理	25.4 分割納付処理	25.4.1 分割納付計画策定	0241884	指定都市・一般市区町村	分割納付計画が完了しないまま終了/完了した分割納付情報を抽出し、一括で取消できること。	税務システム標準仕様書において、当該機能要件は標準オプション機能として規定されていることから、同様に標準オプション機能へ見直す。
4	25. 滞納管理	25.6 納付受託処理	25.6.1 納付委託情報管理	0241950	指定都市・一般市区町村	【管理項目】 <納付受託情報> ・受付年月日 ・決定年月日 ・取消年月日 ・取消事由 <証券情報> ・証券番号 ・券面額 ・管理番号 ・振出年月日 ・振出人 ・振出地 ・支払期日 ・支払人 ・支払地 ・決済年月日 ・返却年月日 ・不渡年月日 ・相戻年月日 ・代金取立依頼日	統合取滞納管理機能の標準仕様において、当該機能要件は標準オプション機能として規定されていることから、同様に標準オプション機能へ見直す。
5	25. 滞納管理	25.7 財産調査処理	25.7.2 各種照会等作成	0241963	指定都市・一般市区町村	金融機関等への照会について、金融機関×行政機関の情報連携検討会で定義する電子照会用フォーマット（必須項目、任意項目）をもとに、照会データを作成・出力できること。	税務システム標準仕様書において、団体の人口規模や組織体制に応じて機能の実装状況にかなりの差異があることを勘案し当分の間、標準オプション機能扱いとなっていることから、同様に標準オプション機能へ見直す。
6	25. 滞納管理	25.7 財産調査処理	25.7.2 各種照会等作成	0241964	指定都市・一般市区町村	また、回答を電子データで一括して取り込むことができること。	税務システム標準仕様書において、団体の人口規模や組織体制に応じて機能の実装状況にかなりの差異があることを勘案し当分の間、標準オプション機能扱いとなっていることから、同様に標準オプション機能へ見直す。
7	25. 滞納管理	25.7 財産調査処理	25.7.2 各種照会等作成	0241965	指定都市・一般市区町村	照会対象者、回答を出力できること。	税務システム標準仕様書において、団体の人口規模や組織体制に応じて機能の実装状況にかなりの差異があることを勘案し当分の間、標準オプション機能扱いとなっていることから、同様に標準オプション機能へ見直す。
8	25. 滞納管理	25.8 滞納処分処理	25.8.4 配当計算書作成・管理	0242021	指定都市・一般市区町村	領収年月日から充当年月日までの延滞金加算について、加算を止められること。	税務システム標準仕様書において、当該機能要件は規定されていないことから、標準オプション機能へ見直す。
9	25. 滞納管理	25.1 滞納情報管理	25.1.1 滞納情報取込	0241776	指定都市・一般市区町村	なお、年金特徴の納期到来未納額は滞納扱いとしないこと。	税務システム（滞納）標準仕様書【第3.0版】機能ID：0150331において、標準オプション機能となっている為、国保標準仕様書要件も合わせて実装区分をオプション機能へ見直しを行う。
10	25. 滞納管理	25.1 滞納情報管理	25.1.6 滞納明細管理	0241809	指定都市・一般市区町村	【管理項目】 ・当初納通発送	税務システム（収納）標準仕様書【第2.1版】(23年3月末公開)機能ID：0140408において、実装必須からオプションへ見直されている為、国保標準仕様書要件も合わせて機能ID：0241354における「納税通知書発送日」の項目について実装区分をオプション機能へ見直しを行う予定であることから、これに合わせて、当該管理項目についても標準オプション機能へ見直しを行う。
11	25. 滞納管理	25.4 分割納付処理	25.4.1 分割納付計画策定	0241882	指定都市・一般市区町村	分割納付計画の納付年月日に応じて自動計算された延滞金で、分割納付計画が策定できること。	税務システム（滞納）標準仕様書【第3.0版】機能ID：0150117において、標準オプション機能となっている為、国保標準仕様書要件も合わせて実装区分をオプション機能へ見直しを行う。
12	25. 滞納管理	25.4 分割納付処理	25.4.1 分割納付計画策定	0241884	指定都市・一般市区町村	分割納付計画が完了しないまま終了/完了した分割納付情報を抽出し、一括で取消できること。	税務システム（滞納）標準仕様書【第3.0版】機能ID：0150119において、標準オプション機能となっている為、国保標準仕様書要件も合わせて実装区分をオプション機能へ見直しを行う。
13	25. 滞納管理	25.6 納付受託処理	25.6.1 納付委託情報管理	0241949	指定都市・一般市区町村	納付委託の手続きについて、納付受託情報、証券情報を管理（設定・保持・修正）できること。	税務システム（滞納）標準仕様書【第3.0版】において、納付受託は地方団体ごとの使用頻度が異なることから、標準オプション機能となっている為、国保標準仕様書要件も合わせて実装区分をオプション機能へ見直しを行う。
14	25. 滞納管理	25.6 納付受託処理	25.6.1 納付委託情報管理	0241950	指定都市・一般市区町村	【管理項目】 <納付受託情報> ・受付年月日 ・決定年月日 ・取消年月日 ・取消事由 <証券情報> ・証券番号 ・券面額 ・管理番号 ・振出年月日 ・振出人 ・振出地 ・支払期日 ・支払人 ・支払地 ・決済年月日 ・返却年月日 ・不渡年月日 ・相戻年月日 ・代金取立依頼日	税務システム（滞納）標準仕様書【第3.0版】において、納付受託は地方団体ごとの使用頻度が異なることから、標準オプション機能となっている為、国保標準仕様書要件も合わせて実装区分をオプション機能へ見直しを行う。
15	25. 滞納管理	25.6 納付受託処理	25.6.1 納付委託情報管理	0241951	指定都市・一般市区町村	納付義務者に対して納付受託証券を交付できること。 ■ 帳票詳細要件 シート：滞納-18 ■	税務システム（滞納）標準仕様書【第3.0版】において、納付受託は地方団体ごとの使用頻度が異なることから、標準オプション機能となっている為、国保標準仕様書要件も合わせて実装区分をオプション機能へ見直しを行う。
16	25. 滞納管理	25.7 財産調査処理	25.7.2 各種照会等作成	0241963	指定都市・一般市区町村	金融機関等への照会について、金融機関×行政機関の情報連携検討会で定義する電子照会用フォーマット（必須項目、任意項目）をもとに、照会データを作成・出力できること。	税務システム（滞納）標準仕様書【第3.0版】機能ID：150342において、団体の人口規模や組織体制に応じて機能の実装状況にかなりの差異があることを勘案し、当分の間、【標準オプション機能】へと緩和して位置付けるとなっていることから、国保標準仕様書要件も合わせて実装区分をオプション機能へ見直しを行う。
17	25. 滞納管理	25.7 財産調査処理	25.7.2 各種照会等作成	0241964	指定都市・一般市区町村	また、回答を電子データで一括して取り込むことができること。	税務システム（滞納）標準仕様書【第3.0版】機能ID：150342において、団体の人口規模や組織体制に応じて機能の実装状況にかなりの差異があることを勘案し、当分の間、【標準オプション機能】へと緩和して位置付けるとなっていることから、国保標準仕様書要件も合わせて実装区分をオプション機能へ見直しを行う。
18	25. 滞納管理	25.13 その他	25.13.2 延滞金減免	0242068	指定都市・一般市区町村	【管理項目】 ・延滞金減免理由	税務システム（滞納）標準仕様書【第3.0版】機能ID：0150351において、申請事由は文字列で管理するべきであり交渉経過への記載で足りるとの見解から、国保標準仕様書要件も合わせて実装区分をオプション機能へ見直しを行う。
19	25. 滞納管理	25.13 その他	25.13.5 納付書発行	0242498	指定都市・一般市区町村	納付書を出力する際に、業務上、調査・確認が必要なデータ項目がある場合、エラー又はアラートとして通知できること。 <主なエラー又はアラート> ・当初賦課処理後、納入通知書が発送されるまでの間の現年度分 ・料（税）額更正後、更正通知書が発送されるまでの間の現年度分	機能ID：0241809にて「納税通知書発送日」の管理項目を標準オプション機能へ見直し予定であることから、実装区分をオプション機能へ見直しを行う。
20	25. 滞納管理	25.13 その他	25.13.5 納付書発行	0242512	指定都市・一般市区町村	また、バーコードを出力できない理由を納付書に出力できること。	税務システム（滞納）標準仕様書【第3.0版】機能ID：0150317において、標準オプション機能となっている為、国保標準仕様書要件も合わせて実装区分をオプション機能へ見直しを行う。